

蒜山を舞台とした短編小説朗読会

戦中、少年たちは蒜山でどのように育ったのか。

ひるぜんばら

わかまし

『蒜山原の海の若鷺』

刊行 1943年(昭和18年)

初上演

朗読 前原茂雄

(蒜山郷土博物館館長)

日時 8月22日 土曜日

午後1時30分～

参加費 無料

場所 真庭市蒜山郷土博物館

主催 真庭市教育委員会

あらすじ

八束村出身の二人は若くして戦死した。その二人を持ち上げる世間。生前二人は蒜山でどのように過ごしていたか。戦中に出版された同小説初上演。

同会場にて次の再演をします。

8月8日午後1時30分から『大宮踊り』

10月24日午後1時30分から『牛追い』

